

ジュニア科学クラブ



1

けっしょう 結晶で探る原子の世界

この世界のどんな物質も、「原子」という小さなつぶの集まりです。原子の大きさは、だいたい1千万分の1mm！ ぜったいに目で見えません。そんな原子が、たて、よこ、高さに規則正しくきっちりならんできたものが、「結晶」です。

原子が規則正しくならんでいるため、結晶によっては、ある特定の方向にだけ割れやすい性質を持つものがあります。塩の結晶である岩塩は、垂直に割れやすい性質があります。釘とカナヅチで岩塩をうまく割って、塩のサイコロづくりに挑戦しませんか？ 写真は私がやってみたものです。もっと大きくて、きれいなサイコロをつくれるでしょうか？

ほかにも、天然や人工のさまざまな結晶を、顕微鏡でじっくり観察したり、結晶ならではの性質をしらべながら、目に見えない原子の世界をいつしょに探検しませんか。

京都工芸繊維大学科学・ものづくり教育普及プロジェクト“ぽつけ”

1月18日(日) 9:45 ~ 11:30

◆集 合：研修室（展示場地下1階）9:30～9:45の間に来てください

◆もちもの：会員手帳・会員バッジ、筆記用具、軍手※

※科学館でも用意します。

※最新の情報は、科学館公式ホームページ(<https://www.sci-museum.jp/>)をご覧ください。

